



ワークショップ型研究会 進行表

埼玉県教育局東部教育事務所

1 ねらい

- (1) 参観者一人一人が、意見を言える場をつくり、明日からの授業づくりの意欲につながる研究会にする。
- (2) 授業者にとっては、多くの意見を聞くことができ、授業を踏まえ次の授業づくりに役立つ研究会にする。

2 研究会の進め方

- (1) 学習指導案作成前に授業者と打合せを行い、研究会のねらいと授業者の意向等を踏まえ、「私の授業の観てほしいポイント」を作成してもらい、学習指導案に入れてもらいます。
- (2) 今回の授業研究会での「私の授業の観てほしいポイント」と「指導案の展開」は、開催日1週間前には、東部教育事務所のHPに掲載します。
- (3) 参観者は授業を参観しながら、「私の授業の観てほしいポイント」に沿って、付箋に気付いたこと、考えたことを書きこんでいきます。

＜付箋の活用方法＞ (付箋は、当日受付で配布します。)

青色：授業の良かった点

赤色：授業の改善点

黄色：改善提案 (こういう方法はどうか)



分科会の流れ <100分の研究会の時間配分>

- ① 開会のことば
- ② 授業者等の紹介
- ③ 授業者の感想 (質疑応答) 10分
- ④ グループ (班) の話し合い 45分
- ⑤ グループ (班) から報告 25分
- ⑥ 指導者から指導講評 20分
- ⑦ 閉会のことば

※アンケート記入



3 研究会の進行 (14:45~16:30を想定して)

① 開会のことば 14:45~

司会：ただいまから、授業エキスパートを目指す授業研究会 研究協議会を始めます。

② 授業者等紹介 14:46~

司会：本日授業を公開していただいた先生を紹介いたします。

〇〇〇〇学校 〇〇〇〇先生です。

運営委員を紹介します。 〇〇〇教育委員会 〇〇〇〇指導主事です。

よろしくお願いいたします。

なお、本日の指導は、東部教育事務所 指導主事 〇〇が、

司会を 東部教育事務所 指導主事 〇〇が、

記録を 東部教育事務所 指導主事 〇〇が行います。

③ 授業者の感想（自己分析等） 14:47~14:55（8分）

司会：まず、本日授業をしていただいた〇〇先生に、「私の授業の観てほしいポイント」の説明、今日の授業についての感想等を発表していただきます。

司会：最初に全体に関わることで、ご質問はありますか。

④ グループ（班）での話し合い 14:55~15:40（45分）

司会：それでは、本日の授業の「私の授業の観てほしいポイント」に沿って、「良かった点」と「改善点」「改善提案」の分析を35分間をお願いします。

*まず、指導者から授業者に個別の指導を行います。

*その後、授業者と指導者は、必要に応じてグループ協議に参加します。

<グループ（班）話し合いのポイント>

- ① 「司会者」と「記録者」を立て進める。
- ② グループ内で、付箋の確認と貼り方のポイントを確認する。
付箋について
 - ・「青色は、授業の良かった点」
 - ・「赤色は、授業の改善点」
 - ・「黄色は、自分の授業実践等を踏まえての改善提案」
- ③ 同じ意見は整理（グルーピング）していく。付箋のメリットは、貼り替えができることである。随時動かし視覚化を図る。
- ④ 整理（グルーピング）できたら、囲みをつけたり、見出しをつけたりする。
*付箋は、思考の整理をするのがねらいで、メモと捉えてよい。



<グループ（班）発表者の準備>

- ① 授業の「良かった点」や「改善点」「改善提案」等、共通点や相違点を整理し、発表する内容を選択する。
- ② 「良かった点」から（ ）つ、発表する。
- ③ 「改善点とその改善提案」から（ ）つ、発表する。
- ④ ②に触れ、③から特に話題の中心（ ）について発表する。

⑤ 各グループ（班）からの報告等 15:45~16:05（25分）

司会者：それでは、各グループ（班）から意見を発表していただきます。各グループ4分程度でお願いします。

*司会者は、時間を計り、発表者に終了のサインを送ることが大切である。

3分30秒になったら、手をあげる。

⑥ 指導者からの指導講評 16:05~16:25（20分）

司会者：熱心な話し合い、ありがとうございました。

それでは、指導者の〇〇指導主事が指導講評をいたします。



⑦ 閉会のことば 16:25~

司会者：ありがとうございました。

本日の研究会のために、授業を提案していただいた〇〇先生に、お礼の拍手をお願いいたします。

以上をもちまして、授業エキスパートを目指す授業研究会を終了します。

※ 閉会后アンケートへの記入をお願いいたします。